

スプリングコンサート

Spring Concert



入場無料
(申込不要)

Free Admission

2020年 3月 25日 (水) 17:40 開演

福岡市博物館 1階 グランドホール
(福岡市早良区百道浜 3丁目 1-1)

出演

八尋 祐子	第1 ヴァイオリン	朝長 茜	第2 ヴァイオリン
大山 平一郎	ヴィオラ	白水 大地	チェロ

プログラム

モーツァルト	アイネ・クライネ・ナハトムジークからロマンス
モーツァルト	弦楽四重奏曲 第14番 ト長調 K 387から第1楽章『春』
ベートーヴェン	弦楽四重奏曲 作品18-1から第2楽章
チャイコフスキー	弦楽四重奏曲 第2番から アンダンテ カンタービレ
ギーゼキング	3本のヴァイオリンのための小曲
ボロディン	弦楽四重奏曲 第2番から 夜想曲

※やむを得ない事情により、出演者・曲目が変更となる場合がございます。
※お子様もご参加いただけますが、他のおお客様の鑑賞の妨げとならないようご配慮願います。
※会場の都合上、座席数に限りがございます。立見となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

主催 福岡市博物館

協力 (公財) 福岡市文化芸術振興財団

お問合せ 福岡市博物館 092-845-5011



福岡市博物館
FUKUOKA CITY MUSEUM



FFAC

出演者プロフィール

八尋 祐子 / 第1ヴァイオリン

熊本市生まれ。国立音楽大学首席卒業。皇居桃華楽堂にて御前演奏を行う。1978年より1980年にかけて九州交響楽団に在籍。1986年、福岡ハイドン弦楽四重奏団を結成。第1ヴァイオリン奏者をつとめる。西日本シティ銀行のエントランスホールで毎月1回の定期演奏会「プロムナードコンサート」を行い、2015年12月で30年(360回)を数えた。レパートリーは、ハイドンからショスタコーヴィチにおよび、日本ではじめてハイドンの弦楽四重奏曲の全曲演奏を達成。九州各地のオーケストラでの協奏曲の演奏、ソロ活動で活躍するかたわら、後進の指導にも力を入れている。ヴァイオリンを兎束龍夫、鷺見三郎、鷺見四郎、江藤俊哉の各氏に師事。

朝長 茜 / 第2ヴァイオリン

愛知県立芸術大学卒業。ウィーン国立音楽大学ヴァイオリン科卒業。在学時よりウィーン放送交響楽団客演。卒業後ウィーン室内管弦楽団入団。全日本学生音楽コンクール高校生の部第1位、リゾナーレ音楽祭緑の風奨励賞受賞。九州大学大学院芸術工学科非常勤講師。

大山 平一郎 / ヴィオラ

英国ギルドホール音楽演劇学校卒業。LAフィルの首席ヴィオラ奏者、副指揮者、カリフォルニア大学教授、九州交響楽団常任指揮者を歴任。現在、一般社団法人 Music Dialogue芸術監督。CHANEL Pygmalion Days室内楽シリーズ芸術監督。米国Lobero Theatre 室内楽プロジェクト芸術監督。

白水 大地 / チェロ

6歳よりチェロを始める。京都市立芸術大学卒業。チェロを井上忍、宮田浩久、上村昇の各氏に師事。第31回、32回、福岡県高等学校音楽コンクール、1位及びグランプリ。第36回、九州高等学校音楽コンクール、金賞を受賞。第21回、日本クラシック音楽コンクール全国大会、1位無しの2位。第72回、全日本学生音楽コンクール名古屋大会、第1位。同コンクール全国大会にて、聴衆賞である横浜市民賞など多数受賞。平成29年度、公益財団法人・青山音楽財団奨学生。Musik Piepen Schule(ムジーク・ピーペン・シューレ)講師。